

2016年2月25～3月2日

## 宮城県東松島市・福島県葛尾村での交流ボランティア

～四日市東日本大震災支援の会 第31回派遣 春休み長期滞在型の活動～

四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

震災から約5年となる2016年2月、集団移転が急速に進む宮城県東松島市と、まだ原発事故で全村避難が続いている福島県葛尾村の支援活動をしてきました。支援の会は、真冬の冷たい風が吹く東松島市と葛尾村に「温もり」と「癒し」を届けるため、恒例の足浴&お茶会を企画しました。春休みの長期休暇を使い、フェリーで往復し、現地で3日間の活動のほか、たくさんの皆さんと交流しました。

### <活動の概要>

- 足浴&お茶会
- 被災地視察
- フェリーで往復

### ★申込方法・参加費(定員;先着15名)

**参加費**: 46,000円(フェリー⇒往路のみ; 39,000円)

#### <費用の内訳>

- ・名古屋駅～名古屋港移動⇒仙台フェリー⇒現地レンタカー移動⇒帰路フェリー
- ・入浴; 現地スーパー銭湯3回分
- ・食事; フェリー往復各2食、26日夕食、27日昼夕、28日懇親会
- ・旅館きよ水宿泊2食つき

### <スケジュール概要>

2月25日(木)17:00 名古屋名鉄バスセンター集合⇒17:20 バス出発

⇒19:00; 名古屋港「きそ」発(船中泊)

2月26日(金)16:40; 仙台港到着、レンタカー調達

⇒東松島市へ移動、ひびき工業団地仮設商店「かつちゃん」夕食

⇒元気の湯で入浴⇒矢本運動公園仮設住宅集会所**宿泊**

2月27日(土)09:00; 早朝から、矢本運動公園仮設で見守り&告知のための戸別訪問

⇒自治会役員さんと昼食交流会(以下、杏林大学三浦ゼミも合流)

⇒午後; 矢本運動公園仮設住宅で交流イベント(足浴とお茶会)

⇒あおい地区のまち歩き(小野さんの案内で)

⇒元気の湯で入浴&食事⇒矢本集会所**宿泊**

2月28日(日)08:00 小野さんと三陸をめぐる旅(石巻・女川・大川小学校)

⇒13:00 百俵館で三浦ゼミと合流し、まち歩き

⇒15:00 ワークショップ⇒夕食懇親会

⇒元気の湯で入浴⇒矢本集会所**宿泊**

2月29日(月)04:00; 矢本出発⇒福島県三春町の葛尾村仮設住宅で交流イベント

⇒秋保温泉きよ水**宿泊**

3月1日(火)09:00 出発⇒11:30 「いしかり」乗船

3月2日(水)10:30 名古屋港到着⇒解散

■ 矢本運動公園での活動



集会所での足浴



ういろうでお茶会



集団移転先にできた公園を歩く



完成が近い小野さんの自宅前で記念撮影！

■ 葛尾村仮設住宅での活動



三春町にある葛尾村仮設住宅での交流会で葛尾村の皆さんと記念撮影



葛尾村仮設庁舎前で



2011年の災害ボラ活動拠点「きよ水」に久しぶりに宿泊